

建築 NEWS

外部ウッドデッキと リビングがドッキング

K様には、2011年2月のオール電化工事をきっかけに、外部手摺・テラス屋根・犬走り等外構工事、浴槽修理など、多々ご用命を頂いて参りました。

今回の改修工事は、昨年の3月、ご主人から「2017年1月の定年までに、外部のウッドデッキ部分を既設バルコニーと一体化し、夢である薪ストーブのあるリビング



薪ストーブのあるくつろぎの空間

に改修したい。」と声を掛けて頂き、今年6月末に着工の運びとなりました。増築面積は3坪程でしたが、床・壁・玄関・ウッドデッキを含め、改修面積は約20坪、外壁は全面改修という大改修となりました。

ご主人の提案で、増築部分を勾配天井にする事により、既設バルコニーの腰壁に窓を設置して採光を確保しました。また、床の間・仏間など壊せない部分の上の空間を利用し、また、半谷設計士の提案でオール天井を設けるなど開放感のある、おしゃれなリビングに仕上がりました。



長期の工事となり、お施主様にはご迷惑をおかけしましたが、ご協力本当にありがとうございました。



明るく滑りにくくなった木の突トンネル

しかし、近年では技術開発が進みコンクリートと同等の明色性を有するアスファルト舗装が開発されました。この技術革新は、木の突トンネルの様な勾配が急で路面の経年劣化が進むトンネル内の舗装補修には待ち焦がれていたものでした。

セントラル建設では、今回の表彰を励みに、更に地域の安全で快適な生活基盤を創造する担い手と成らんがための企業努力を重ねてゆく所存であります。何卒、ご支援を賜らんことをお願い申し上げます。

この度、国道257号線の岩村と上矢作の境に位置する木の突トンネル内の特殊舗装補修工事において、岐阜県恵那土木事務所長表彰を拝受いたしました。

このトンネル内では、スリップによる事故が多発していました。従来



今井所長と現調代理人の嶋銅勝行（右）

からトンネル内は、黒く視認性に劣るアスファルト舗装では危険なため舗装の高勾配コンクリートで舗装するのが一般的でしたが、そこは、一長一短、コンクリート舗装にはアスファルト舗装に比べ滑り易いと言う弱点があります。

岐阜県恵那土木事務所長表彰を拝受

介護の現場から

元Kaneku コーポレーション

LifeCare



「ここが違う、日本の介護と世界の介護」



世界でも類にない超高齢社会に突入している日本は、世界と比べても寝たきりの高齢者が多い「寝たきり大国」です。

医療の進歩で寝たきり状態であっても、胃ろうや点滴で長生きすることができる世の中、自分らしい生き方が羨ろにされているのではないかと思います。

「延命治療で長生きできるか、自分らしい生き方ができなくなる可能性の日本」と、「早く亡くなってしまうが、自分らしい生き方で自然な死を受け入れる欧米諸国」の違いを比較してみました。

1968年に、世界で初めて公的な介護保険として「特別医療費保険」を創設した国がオランダで、オランダを参考にしたのがドイツです。そのドイツが1995年に導入した「介護保険制度」を参考にしたのが日本であり、2000年から介護保険制度が始まり現在に至っています。

まず、福祉大国のスウェーデンは高齢者施設も充実し、在宅介護も手厚い保障があります。幼い時から高齢までの保障が充実しており、収入の半分近くが税金でなくなることに国民は文句を言わないようですが、高齢化が問題になっています。



次にアメリカですが、「介護」という概念がもともとなく、退院後は自宅療養し、屋間にベッドで過ごすという人がいないそうです。老人ホームはありますが、国民健康保険がなく、介護保険もないので施設費用は民間の保険会社からの保障を受けます。

では、高齢化が低いイギリスはどうでしょうか。2050年には23%という緩やかな高齢化ですが、年金支給額が低く高齢者でも労働者であります。定年という概念が差別とされ廃止になり、高齢になっても働けるシステムになっているようです。税金が高い分、福祉や健康保険が充実しています。

最後に世界初の介護保険執行国のオランダです。老人ホームの廃止を進め在宅ケアに力を入れていることもあり、在宅で最期を迎える人が多いそうです。しかし、高額な報酬を受けたいがために、介護医療とは無関係な医者が参入していることが課題です。

各国の介護の違いを比べてきましたが、国の事情や背景も異なります。財源、人材など世界共通の課題もあります。

これから日本は超高齢社会にどう向き合っていくか、改革していくのでしょうか？団塊の世代が75歳を迎える、いわゆる2025年問題、核家族化の老老介護、認知症の時代、社会保障費の増大、少子高齢化などなど課題山積ですが、互いの世代を尊重し、ともに暮らしていけるよう努めることが今後わたしたちの世代に求められてきています。

我々セントラルグループも大変微力ではありますが、勉強に努め、より良い介護環境のシステムづくりに貢献して行きたいと思っております。

みのりのみのり祭、お神輿競演に出場

去る、9月24日に行われた、みのりのみのり祭のお神輿競演に今年も参加しました。今年もオリンピックイヤー、リオから日本中に感動を与えてくれたオリンピック選手を模ったお神輿を作成し、「どけどけ勇気、がんばろう恵那」のスローガンのもと、思う存分恵那のまちを練り歩くことが出来ました。

また、審査員席前のパフォーマンスでは、昨年に続き

「HAKA」を披露。どうやら、男の集まりである当社の定番になりそうな雰囲気です。来年以降も是非ご期待ください。

最後になりましたが、多くの皆様からご声援、ご厚志を賜りましたことに感謝申し上げます。



今年も HAKA を披露

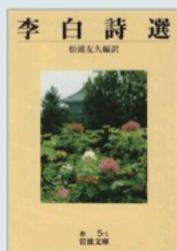
わが社の思想、進むべき方向性。そして、当社において「正しい考え方」とは何であるのか。それらを簡潔に要約したのが、右の企業理念です。我々セントラルグループ全社員は、この企業理念に価値観を共有し結束し、地域の安全で快適な生活基盤を創造する担い手と成るべく進化を続けて行く所存です。

- 企業理念の意味するところ
- 一、人・姿勢・心の基本は 挨拶にあると知れ
 - 一、礼儀を正し、前向きで素直たれ
 - 一、信用を第一とし、知恵と工夫と努力で利益を追求せよ
 - 一、反省し改善し進化せよ
- 我々、セントラルグループ全社員は、企業理念の根幹たる人・姿勢・心を研ぎ、社業の繁栄を築き、地域の安全で快適な生活基盤を創造する担い手として、社会に貢献することを使命とする。

社訓

企業理念

人は姿勢なり 姿勢は心なり



李白



李白 701~762

高校時代、漢文は大の苦手科目。成績は、赤点つづきで追試の連続。加えて、詩心ゼロ。そんな輩が、漢詩界の白眉と称される李白について述べる不遜さをお許し頂きたい。

家に眠る、天子からお呼びがかかってもすぐに行くことはなく、自らを酒中の仙なりと称している」と表現した様に、傍若無人な李白の評判はすこぶる悪かった。宮廷入りしてから二年後、李白のある詩には楊貴妃への呪詛が込められていると宮廷文人が言い掛かりをつける、それを信じた玄宗は彼を罷免してしま

った。結局、李白の人生で日の目を見たのはこの2年間だけで追放後も諸国を遍歴しつづけ生涯を終えた。さて、漢詩である。まず漢詩には、五言絶句、七言律詩などの基本形が存在する。そして、それなりに脚韻、頭韻などの押韻位置や対句の有無、平字と仄字(ソクジ)の配列順位と言った様々な決まりごとがあり、その複雑さの中に漢詩の面白さが宿る。当然、それら決まりごとは白文(原文)上にしか表れない。しかし、白文は日本語ではない。よって、我々日本人が決まりごとの意味も理解するには、原型を残し日本語として眺める、何らかの工夫が必要とされた。こうして生まれたのが「レ点」や「一・二点」を用いた訓読漢文であった。

これを李白とも親しかった孟浩然の『春曉』で解説すると次の様になる。この詩の起句は、白文で「春眠不覚曉」と書く。これに訓点をを用いると「春眠不覚曉」となる。これが訓読漢文で日本語読みが可能となる。更に一定ルールを加え、書下し文にすれば「春眠曉を覚えず」と日本語の時に生身する。もともと日本語に文字が存在しなかった。そこに表意文字である漢字が入って来た。その後、一音一字の万葉仮名を経て訓読みとカタカナ、ひらがなの表音文字を考案し和漢混交文を完成させた。世界中を見渡しても表意文字と表音文字の組み合わせからなる文章は他にない。そして、明治期には言文一致が実践された。この想像力とそれに至るイノベーションの数々が如何に我が国の発展に寄与したかは計り知れない。

遅まきながら、漢詩を翻訳する経緯を学ぶうちに日本語の卓越性を痛感した。それは、日本人が漢文を学ぶ大切な意義であろう。覆水盆に返らず。高校時代を悔やむ。

た。これを李白とも親しかった孟浩然の『春曉』で解説すると次の様になる。この詩の起句は、白文で「春眠不覚曉」と書く。これに訓点をを用いると「春眠不覚曉」となる。これが訓読漢文で日本語読みが可能となる。更に一定ルールを加え、書下し文にすれば「春眠曉を覚えず」と日本語の時に生身する。もともと日本語に文字が存在しなかった。そこに表意文字である漢字が入って来た。その後、一音一字の万葉仮名を経て訓読みとカタカナ、ひらがなの表音文字を考案し和漢混交文を完成させた。世界中を見渡しても表意文字と表音文字の組み合わせからなる文章は他にない。そして、明治期には言文一致が実践された。この想像力とそれに至るイノベーションの数々が如何に我が国の発展に寄与したかは計り知れない。

遅まきながら、漢詩を翻訳する経緯を学ぶうちに日本語の卓越性を痛感した。それは、日本人が漢文を学ぶ大切な意義であろう。覆水盆に返らず。高校時代を悔やむ。

遅まきながら、漢詩を翻訳する経緯を学ぶうちに日本語の卓越性を痛感した。それは、日本人が漢文を学ぶ大切な意義であろう。覆水盆に返らず。高校時代を悔やむ。

701年、時代は唐の全盛期。李白は少数民族の子として西域(中央アジア)に生まれた。一家はシルクロードの貿易に従事し、李白が生まれて間もなく蜀(四川)に移り住んだ。そこで彼がどのような教育を受けたかは定かでない。だが、少年時代に残した書き物からして、かなりの高等教育を受けていたことは間違いない。25歳の頃に蜀を後にする。以降、3度結婚し子供もいたが家庭人としては落ち着かず、詩人たちと交わっては諸国を旅する日々を送っていた。

42歳の時のこと。詩人李白の名は都まで届き、あの楊貴妃をお妃とする玄宗皇帝から宮廷詩人に当用された。因みに同時期、阿倍仲麻呂も玄宗に仕えており、二人の親交は深かったようだ。後に、李白は仲麻呂が乗った船が帰国途中に遭難した(腹報)と聞き、嘆き悲しむ詩を残している。

李白と並び二大詩人と言われる杜甫が「李白一斗詩百篇 長安市上酒家眠 天子呼來不上船 自稱臣是酒中仙」(李白は一斗の酒を飲む間に百篇の詩を作り、長安市上酒

「ハヤシライス」の命名には諸説ある。故に、諸説の一つではあるが、ハヤシライスを恵那のご当地グルメとする経緯から記す。武儀郡笹賀村(現・岐阜県山県市)は、江戸時代岩村藩の飛び地だった。その笹賀村に早矢仕有(のやしゆき)と言う医師がおり、岩村藩の藩医を務めていた。その彼が、栄養価が高くおいしく簡単に作れる料理を考案すると、この料理がいつしか「早矢仕先生のつくのご飯」として評判になり、やがて「ハヤシライス」と呼ばれるようになって日本中に広まった。そして、きつと有的先生も食べられてあろう恵那産の「古代米」に、恵那山麓寒天をそだちて味わい深い「三浦豚」と、日本一の品質と生産量を誇る「山岡産細寒天」の3つを取り入れ、恵那ならではのハヤシライスに仕立てたのが「えなハヤシ」である。

話をし進める、早矢仕的の言う人物は、医師としてばかりでなく事業家や教育者として活躍したマルチタレントであった。慶応義塾で学んだ彼は、卒業後に福沢諭吉から洋書の輸入を頼まれたのが切っ掛けで書店を創業した。それが、あの「丸善」である。

さて、閑話休題。この「えなハヤシ」は、今年8月に東京秋葉原で開催された「全国ふるさと甲子園」(行きたいまち、日本一決定戦)で見事9位にランクされた。この大会は、観光庁が主催し日本中のご当地グルメベスト55に選出された地域が味自慢を競ったもので、岐阜県下からは唯一恵那市が本選へと駒を進めた。

現在、恵那市観光協会では自然・文化・歴史・芸術・食・スポーツなどと様々な観点から観光資源の掘り起しに取り組んでいる。ハヤシライス発祥の地の「えなハヤシ」は、その中の欠かさない存在でもある。

現在、以下の11店でお楽しみ頂ける。

恵那のご当地グルメ えなハヤシ 特集

「えなハヤシ」の命名には諸説ある。故に、諸説の一つではあるが、ハヤシライスを恵那のご当地グルメとする経緯から記す。

話をし進める、早矢仕的の言う人物は、医師としてばかりでなく事業家や教育者として活躍したマルチタレントであった。

さて、閑話休題。この「えなハヤシ」は、今年8月に東京秋葉原で開催された「全国ふるさと甲子園」(行きたいまち、日本一決定戦)で見事9位にランクされた。

現在、恵那市観光協会では自然・文化・歴史・芸術・食・スポーツなどと様々な観点から観光資源の掘り起しに取り組んでいる。

現在、以下の11店でお楽しみ頂ける。

知って役立つ!生活まめちしきシリーズ vol.12 せんとらるStation案内板 『冬至』

せんとらるライナー待合室 A K 4 5

せんとらるライナー乗務員室